

『この世界の片隅に』塩竈市上映会

本市出身の企画制作者丸山正雄氏をお迎えします！

第40回日本アカデミー賞最優秀アニメーション作品賞を受賞し、現在もロングラン上映中の『この世界の片隅に』の上映会を塩竈市遊ホールで開催します。当日は作品の映画化に尽力した塩竈出身の企画制作者・丸山正雄氏が舞台挨拶を行います。多くの市民の皆さまに映画を見ていただき、また、丸山氏を歓迎するため、市民・市職員有志による「応援する会」とともに準備を進めています。

1. 企画概要

「この世界の片隅に」塩竈市上映会

- ・日時：平成29年6月25日（日）①10:30～、②15:00～（2回上映）
- ・会場：塩竈市遊ホール（塩竈市本町1-1「壺番館」内）
- ・入場料：前売一般 1,000円（当日1,200円） 高校生以下 800円（当日1,000円）

〈当日の企画内容〉 ※詳細調整中

- ① 丸山正雄氏を紹介する展示
- ② 映画に登場する戦時中の食事試食コーナー
- ③ 戦時中の塩竈に関する展示
- ④ 映画の舞台・広島県呉市の紹介

〈同時開催〉

杉村惇美術館企画展「まちと記憶と映画館」
丸山正雄氏が語るアニメの中の昭和の風景
6月24日（土）15:00～ 参加費 500円

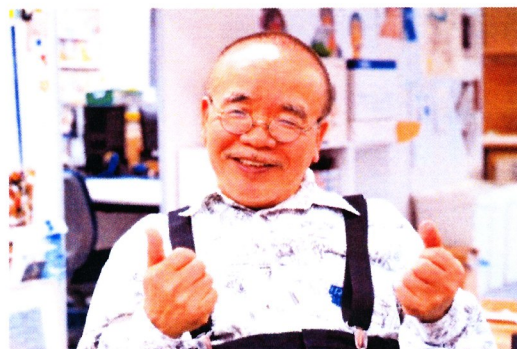
2. 丸山正雄氏について

1941年生まれ。高校生まで塩竈に住む。

手塚治虫氏率いる「虫プロ」でアニメーション制作に携わり、以後独立し、株式会社マッドハウスを設立。数多くのアニメーション作品を手掛ける。現在は自身が立ち上げた株式会社MAPPA会長、株式会社スタジオM2代表取締役としてアニメーション界に貢献し続けている。

〈主な参加作品〉

「はだしのゲン」「火の鳥鳳凰編」「WXIII機動警察パトレイバー」「ちはやふる」「おおかみこどもの雨と雪」「時をかける少女」「サマーウォーズ」など



3. 「この世界の片隅に」を応援する塩竈の会

- ・市民有志 4名 市職員 8名によるボランティア組織

塩竈市民交流センター
TEL 365-5000

この世界の片隅に

昭和20年、広島・真。
わたしはここで生きていく。



主演：のん 原作：この史代（双葉社刊） 音楽：コトリンゴ 監督：片渕須直

日本中の想いが結集！100年先も伝えたい、珠玉のアニメーション

konosekai.jp

©この史代・双葉社 / 「この世界の片隅に」製作委員会





すずさんの世界を彩る女優・のん、音楽・コトリンゴ

主人公すずさんを演じるのは女優・のん。片瀨監督が「ほかに考えられない」と絶賛したその声でやさしく、柔らかく、すずさんに息を吹き込みました。すずさんを囲むキャラクターには細谷佳正、稲葉菜月、尾身美詞、小野大輔、潘めぐみ、岩井七世、牛山茂、新谷真弓ら実力派が集結。松竹新喜劇の座長・澁谷天外も特別出演しています。

本作の音楽はコトリンゴが担当。ナチュラルで柔らかい歌声と曲想が、すずさんの世界を優しく包みこみます。

監督・片瀨須直 × 原作・この史代 —信頼しあう2人のタッグ 再び—

監督は片瀨須直。第14回文化庁メディア芸術祭優秀賞受賞の前作『マイマイ新子と千年の魔法』(09)は観客の心に響き、異例の断続的ロングラン上映を達成しました。徹底した原作追及、資料探求、現地調査、ヒアリングを積み重ね、すずさんの生きた世界をリアルに活き活きと描き出した本作には紛れもなく今の私たちの毎日に連なる世界があります。

原作はこの史代。第13回メディア芸術祭マンガ部門優秀賞ほか各メディアのランキングでも第1位を獲得。綿密なリサーチによる膨大な情報と、マンガ表現への挑戦がさりげなく織り込まれており、その創作姿勢と高い完成度から多くのマンガファン・書店員から熱い支持を得ています。NHK『花は咲く』アニメ版でタッグを組んだ2人が再び結集し、新たな感動をお届けします。

「この映画が見たい」の声が生んだ、100年先に伝えたい珠玉のアニメーション

クラウドファンディングで3,374名のサポーターから39,121,920円の治療資金を集めた本作。日本全国からの「この映画が見たい」という声に支えられ完成した『この世界の片隅に』は、長く、深く、多くの人の心に火を灯し続けることでしょう。100年先にも愛され続ける映画が、ここに誕生しました。



STORY

1944(昭和19)年2月。18歳のすずは、突然の縁談で軍港の街・呉へとお嫁に行くことになる。新しい家族には、夫・周作、そして周作の両親や義姉・徑子、姪・晴美。配給物資がだんだん減っていく中でも、すずは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日の暮らしを積み重ねていく。

1945(昭和20)年3月。呉は、空を埋め尽くすほどの艦載機による空襲にさらされ、すずが大切にしていたものが失われていく。それでも毎日は続く。

そして、昭和20年の夏がやってくる——。

のん

細谷佳正 稲葉菜月 尾身美詞

小野大輔 潘めぐみ 岩井七世 牛山茂 新谷真弓/澁谷天外(特別出演)

原作：この史代『この世界の片隅に』(双葉社刊) / 企画：丸山正雄

監督補・画面構成：浦谷千恵 キャラクターデザイン・作画監督：松原秀典 / 美術監督：林孝輔 / 音楽：コトリンゴ
プロデューサー：真木太郎 / 監督・脚本：片瀨須直

製作統括：GENCO / アニメーション制作：MAPPA / 配給：東京テアトル / 製作：「この世界の片隅に」製作委員会
助成：文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金

konosekai.jp [@konosekai_movie](https://twitter.com/konosekai_movie) [f@konosekai.movie](https://facebook.com/konosekai.movie)

©この史代・双葉社 / 「この世界の片隅に」製作委員会

話題のヒット作！塩竈市上映会

塩竈市出身の企画制作者丸山正雄氏
舞台挨拶に登場します！

■日時：平成29年6月25日(日) ①10:30～②15:00～

■会場：塩竈市遊ホール(壹番館5階) 会場へは公共交通機関をご利用ください。

■料金：前売一般1,000円(当日1,200円) 前売高校生以下800円(当日1,000円)

■お問合せ：塩竈市遊ホール協会 Tel.022-365-5000 詳しくは市広報・HP・SNSでご覧下さい。

【同時開催】杉村惇美術館 企画展

4月29日～6月25日「まちと記憶と映画館」

6月24日 15:00～ 入場料500円

丸山正雄氏が語る「アニメの中の昭和の風景」

■チケットお取扱い：前売券は遊ホール協会事務局
ほか市内プレイガイドで販売中。

主催/塩竈市遊ホール協会、遊遊シアターフレンズ、「この世界の片隅に」を応援する塩竈の会
協力/塩竈商工会議所女性会、社会福祉法人塩竈市社会福祉協議会、塩竈市婦人会、塩竈市老人クラブ連合会、塩竈市シルバー人材センター 後援/マリネット、BAY WAVE78.1